

白浜レスキューネットワーク通信 7月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>

e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

7月1日～7月31日

電話件数 81件

保護件数 2件(男性2人)

帰宅件数 2件(男性2人)

○15日、5月に保護し、一時帰宅していた20代の男性が戻って来た。5月末に段ボールひと箱、荷物だけが送られてきていたが本人からは何の連絡もなく心配していた。白浜に戻ってこようと思いつつ、なかなか決心がつかないでいたようだ。しかし、戻って来たのもつかの間、17日の朝「実家にもどってやり直します。ここに滞在するうちに気持ちに変化が生まれました」と置手紙を残し、帰宅した。直接話をすることなく帰ってしまったのは残念だったが、前向きな変化があったことを期待し、これからも関わりを続けていければと思っている。

○25日、三段壁から電話があり、30代の男性を保護した。白浜でやり直そうと話をし、2日後、荷物を整理するために地元に戻った。しかし数日後、助けてくれる人があり、もう一度地元でやり直してみることにするとメールをくれた。

生活自立支援活動

7月1日～7月31日

滞在者数 14人(男性13人、女性1人)

○15日、70代の男性の様子がおかしいと共同生活をしているメンバーから知らせがあった。うわごとのようなことを言ったり、焦点が定まらなかつたり。立ち上がることも難しく、自分でトイレに行くこともできない状況だった。熱中症の疑いもあるため、すぐに病院に連れて行

った。高熱があり、軽度の肺炎にかかっていた。抗生物質の点滴をして帰ってきた。幸い、1週間ほどして落ち着き、もとの生活にもどることができた。

○5月に共同生活に戻って来た男性が、再び職を失ってしまった。上司との関係に悩みつつ頑張ってきたが、最後は首を切られるという形になってしまった。就職活動をしつつ、コペルくんの昼食づくりを率先して手伝ってくれた。子どもと関わるのが好きで、よい気分転換になっているようだ。

○共同生活をしているメンバーの中の数人が、親や祖父母にお中元を贈った。母親からのお礼のハガキが届き、喜んでいた。もったいなくて食べられないと、何より一生懸命書いてくれたはがきが嬉しかったと。今まで関係の希薄だった親子、祖父母との関係もここから改善にむかっていけばと思っている。

○旅館で働いている男性が、自立に向けて動き始めた。夏忙しくなることや、ここでの滞在期間が4年を超えたこともあり決心したようだ。今までしていたまちなかキッチンのお弁当の配達を引き継ぎを行っている。

○新聞配達と農作業をしている30代の男性が、話し合いの結果、農作業を辞めて、新聞配達に専念することになった。ここに来るまでの税金の滞納分があり、それを計画的に返済していくためだ。今までシェアハウスで生活していたが、携帯代や食事代にお金を使ってしまうことが続き、こちらにもどってくるようにと話をしている。

自殺予防活動

・コペルくんサマースペシャル

7月21日～平日毎日10時から15時(延長あり)

コペルくんサマースペシャルを開催した。(8月31日まで) 昨年は一か月半で述べ1000人を超える参加者があった。今年はそれを上回る数の参加がありそうだ。毎日50名ほどの小学生が集まり、夏休みの宿題、絵や工作、自由研究をしている。低学年の子が多く、とても賑やかな毎日を過ごしている。

学校から配布されるコンクールの一覧から、どれか一つを選び、絵を描く。図鑑を見ながら丁寧に一つの絵を完成させていく。海や川、緑の絵、家族の絵、交通安全のポスターなどカラフルでわくわくさせるような作品がだんだんと仕上がってきている。



宿題だけではなく、昼食づくりも子どもたちで協力して行う。材料の下ごしらえや、テーブルセット、皿洗いも分担して行う。毎年来ている子は要領をしっかりと覚えているので低学年でもかなりの戦力だ。ここで生きていく力を身に付けてほしいと願っている。

27日～1週間お泊り会を行った。学年によって宿泊できる日数に差をつけ、最長で5、6年生が4泊5日。一日目は、番所山に遠足。水族館や南方熊楠記念館を見学した。夜はBBQと温泉を楽しんだ。二日目は、町営のプールに行った。三日目以降は通常のコペルくんとは並行してお泊り会を行い、学年ごとに昼食づくりを担当してもらった。4年生はスパゲティ、5・6年生はチーズインハンバーグをつくった。また、この期間に谷本智子先生指導の下、ミュージックベルに挑戦。今年で3回目となるミニミニコンサートもおこなった。保護者の方や学校の先生が来てくださった。



今年のサマースペシャルには白浜第一小学校、白浜第二小学校に加えて、上富田の小学校からの参加もある。

・相談電話

1日、8日、15日、22日、29日に行なった。4、5名の相談を立て続けに聞くという状況が続いている。

・まちなかキッチン

夏の暑さの厳しい中で、それぞれに任された仕事を一生懸命することができた一か月だった。弁当と惣菜、それぞれに人手が足りない中ではあったが、今までにないほど売り上げを伸ばすことができた。

喫茶店としても利用していただけるよう、店内メニューをリニューアル！かき氷も始めた。



・農業

大葉、オクラ、ししとう、ブルーベリーなどを収穫し、出荷している。晴れの天気が続く、畑の水やりに苦労した一か月となった。